

里地里山の保全・活用の取組における課題と技術的方策等

分類	ふれあい活動による里地里山生物への理解促進
手法名	ふれあい活動に配慮した里地里山生物の生息環境創出
主体	オオムラサキセンター、ぐんま昆虫の森、NPO法人山野草の里づくりの会他
背景(地域の課題)	<p>里地里山保全活動において、野生生物の保護増殖は重要な要素の一つである。その際、生息する生き物を隔離するのではなく、ふれあい活動に活かしていくという視点も重要である。</p> <p>生き物が生息できる環境を整えながら生き物とふれあえるプログラムを相乗的に展開できる保全活動の工夫が求められている。</p>
手法／方策の詳細	<p>山林・草地・湿地から庭などの身近な緑まで、地域特性を活かしながら生き物とのふれあい活動を可能にする生息環境創出に取り組む手法として、下記のような活動が行われている。</p> <p>(1)オオムラサキセンターの事例(図1) 里山の自然を味わえるようにクヌギやエノキの雑木林、メダカのすむ池、蛍の飛び交う川や田んぼなどを配置。網張りの展示スペースで自然に近い形でオオムラサキを観察可能にしている。また里山の自然をより理解するための木工教室の実施している。</p> <p>(2)ぐんま昆虫の森の事例 1)草地の創出 里山環境観察施設創出の一環として産業廃棄物最終処分場や荒地・畑であった土地をチガヤを中心とするイネ科草本類の草地によって緑化。周辺地域のチガヤを採取し、「根茎移植工法」によって植え付けを行う。 2)クヌギ等の昆虫の森整備 昆虫の森整備と昆虫生息環境の創出(クヌギ等の樹液の浸出加工と管理方法)により昆虫の誘致や発生を目的とした環境整備を実施。下記取り組みを実施。 ①伐採木の集積放置を行い、昆虫誘引を図る:(コナラ、サクラ、ネムノキ、ミズキ等)。 ②廃菌床積みの設置:(敷地内に山積みすることでカブトムシの幼虫が発生) ③環状剥離加工:(クヌギ、コナラ、アカメガシワに実施。特にクヌギでは100パーセントの樹液流出があり、昆虫が飛来。本来は林業での着花結実促進のために行われる方法)</p> <p>(3)山野草の里づくりの会 自生山野草を保護増殖することで昆虫類を誘引するとともに、休耕田等を利用してビオトープ化を図り、水生昆虫の保護増殖を行う(図2)。子どもたちをはじめとした多様な参加者ともに生き物とのふれあい活動の側面を持たせたモニタリング調査も実施(図3)。</p> <p>(4)フクロウの営巣ネットワーク 巣箱の設置によりフクロウの営巣活動の促進に取り組む。フクロウをシンボルにした地域作りへも誘導している(図4)。</p> <p>(5)ハサンベツ里山計画 童謡をモチーフにして新たな農村景観の再生と生き物生息環境の創出行い体験活動を実施</p>
手法・技術的視点	<p>(1)生き物誘因に配慮した多様な環境整備手法の提示 昆虫からフクロウなどの猛禽類まで、生き物特性に応じて、小規模なものから大規模なものまで多様な生息環境創出手法が開発されている。保全整備活動による効果についても各団体ごとにデータが蓄積されており、今後の他地域においても保全整備計画を立てる際の参考資料となることが期待される。</p> <p>(2)ふれあい活動プログラムと融合した生息環境創出活動 創出されたフィールドにおける観察会等のふれあい活動プログラムをどのように行うかあらかじめ考慮されていることが、フィールドの持続的な活用という観点から着目される。モニタリング活動など保全や調査活動と融合可能なふれあい活動実施の工夫もみられる。</p>

<p>実行プロセス・運営体制のイメージ</p>	<p>生き物生息環境の創出形態の一例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>森</p> <ul style="list-style-type: none"> • 除間伐、樹液流出加工 • 営巣環境づくり • 雑木林等の保全整備 • 山野草の保護増殖 </div> <div style="text-align: center;"> <p>里(草地等)</p> <ul style="list-style-type: none"> • チガヤによる草地創出 • 集落景観を活かした生き物生息環境創出 </div> <div style="text-align: center;"> <p>水辺</p> <ul style="list-style-type: none"> • 休耕田を用いたビオトープ作り • 手作業による生態系に配慮した小川作り </div> </div> <p style="text-align: center;">環境創出とプログラム作成の一体的実施による生き物ふれあい活動の展開</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>生息環境創出活動</p> </div> <div style="font-size: 2em;">+</div> <div style="text-align: center;"> <p>フィールドにおけるプログラム検討</p> </div> <div style="font-size: 2em;">=</div> <div style="text-align: center;"> <p>生き物ふれあい活動の展開</p> </div> </div>
<p>図・写真資料</p>	<div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;"> <div data-bbox="400 1167 863 1536"> <p>図1</p> </div> <div data-bbox="871 1167 1342 1536"> <p>図2</p> </div> <div data-bbox="400 1547 863 1917"> <p>図3</p> <p>どうやって調べる? 何を調べる?</p> </div> <div data-bbox="871 1547 1342 1917"> <p>図4</p> <p>そこで、樹洞の代わりとなる巣箱を開発・設置すると・・・</p> </div> </div>
<p>参考資料</p>	<p>オオムラサキセンター ぐんま昆虫の森 里なび研修会in奈良パワーポイント資料(山野草の里づくりの会他) 里なび研修会in栃木パワーポイント資料(フクロウの営巣ネットワーク) 里なび研修会in北海道パワーポイント資料(ハサンベツ里山計画)</p>